

(1)事業の概要等

事業番号	B0901-2
実施計画事業	
実施計画事業以外の事業	○

令和5年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	介護職員支援事業					担当部			福祉部		
	事業期間	平成17年度	～	令和7年度以降			担当課			介護保険課		
	小牧市まちづくり推進計画(R1年～R4年)	分野別計画編	基本施策	9	展開方向	1	担当係			保険資格係		
	予算区分	一般会計	款	3	項	2	目	4	大	3	中	5
	根拠法令・個別計画	第8次小牧市高齢者保健福祉計画(R3～5年)					事業種別			一般事業		
	目的・成果(何のために、どのような成果を期待するか)	介護保険サービスの提供において、大きな役割を担っている介護職員の質の向上を図るため、研修を実施する。										
	対象(何・誰を対象に)	市内事業所に就業している介護職員										
	内容・手段(目的達成のためにどのような事業を実施したか)	<p>年4回程度実施している。令和2年度研修の受講後アンケートの要望により、サービス事業者振興事業での研修と重ならないように実施時期の調整を行った結果、令和3年度より10月の1ヶ月間に実施することとなった。 なお、令和2年度より、県の介護人材資質向上事業費補助金(補助率3/4)を活用している。</p> <p>●令和4年度の実施内容 ①知っておきたい薬の基礎知識 10/6 参加者11人 ②栄養管理入門 10/12 参加者10人 ③口腔ケア 10/24 参加者19人</p> <p>●直接経費(令和4年度) 講師謝礼 18千円 食糧費 1千円 通信運搬費 26千円</p> <p>●直接経費(令和5年度) 講師謝礼 100千円 消耗品費 6千円 食糧費 1千円 通信運搬費 9千円</p>										
	受益者負担	無										

(2)事業費

事業費	項目	単位等	R1	R2	R3	R4	R5
			直接経費	財源	千円	27	77
	一般財源	千円	—	—	—	—	
	国・県支出金	千円	—	210	127	33	
	その他	千円	—	—	—	—	
	計(A)	千円	27	287	188	45	
	対前年比	%	—	1062.9%	65.5%	23.9%	
	予算額	千円	464	464	252	243	116
人件費	正規職員	人	0.02	0.04	0.04	0.03	
	正規職員(平均賃金)	千円	150	299	299	225	
	その他職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	
	その他職員(時給×時間)	千円	0	0	0	0	
	計(B)	千円	150	299	299	225	
	事業費合計(C=A+B)	千円	177	586	487	270	

(3)業績

展開方向における指標の推移		基本施策		9		展開方向		1	
指標名		単位	方向性	基準値	R2	R3	R4	R5	
1	介護職員研修受講者数	人	↗	68	82	30	30		
2									
3									

指標ほか		単位		R1	R2	R3	R4	R5	
指標	成果指標	大変参考になった、参考になったと回答した受講者の割合	%	目標	—	—	—	—	100
				実績	—	—	100	100	
	活動指標	研修回数	回	目標	—	—	—	—	—
				実績	1	4	4	3	
活動指標	延べ受講者数(各研修の受講者数合計)	人	目標	—	—	—	—	—	
			実績	23	101	47	40		
単事業あたり	受益者数(a) 少なくとも1回以上受講した人数		人	23	82	30	34		
	受益者あたり事業費 (=C/a)		円	7,683	7,151	16,248	7,928		

(4)事業の評価

事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの
	事業の達成状況と課題	<p>令和元年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により1回の実施となり受講者数が落ち込んだが、令和2年度以降はWeb受講も取り入れ予定どおり実施した。令和2年度は比較的感染者数が少ない時期に“施設の感染症対策”や“コロナ禍でのレクリエーション”などコロナ禍に沿った内容で実施したことなどから受講者数が増加した。</p> <p>令和3年度からサービス事業者振興事業の研修と時期が重ならないように、10月の1ヶ月間に3、4回というスケジュールで実施したが、受講者、市職員双方にとって負担となり、受講者数も伸び悩んだ。</p> <p>本事業の研修以外にも、市からの委託により実施しているサービス事業者振興事業の研修(年7回程度)や介護支援専門員支援事業の研修(年4回以上)、また事業所や法人内の研修や職種ごとの研修もあり、介護職員に対する研修は過多の状況である。</p>
今後の実施内容	<p>本事業での研修実施回数について見直しをはかり、令和5年度以降は1回の実施とする。</p> <p>研修内容については、あらかじめサービス事業者から聴取を行い、他の自治体研修で好評であった講師を招聘するなど、他事業の研修と区分を図って実施していく予定である。</p>	
事務事業評価による額	千円	